

かべ新聞

2009年 5月19日
第75号

J R 東海 労新 幹線 地本

東海労の要求が実現！！

車両所の「組織改正」準備に伴い記念品が出る！

私たち JR 東海労の要求が実現した！！

5月14日の東京第一車両所所長名掲示によると「総合成績優良職場表彰」を受賞したので記念品を支給するというものでした。

私たちは昨年職場所要求で「今回の車両所組織改正は新幹線鉄道事業本部において大きな施策になることから、新幹線鉄道事業本部内の全社員に記念品を支給すること」という要求を出しました。そしてそれに対する会社回答は「そのような考えはない」というものでした。それが今回「総合成績優良職場表彰」という名目で記念品を支給するということになりました。

理由は『車両所統合に向け昨年12月「業務持替」を円滑に実施した』というものでまさしく私たちの要求に応えるものとなっています。

組合員・社員の声をしっかり受け止めた要求づくりが実を結んだということです。決してユニオン幹部では発想もしえない要求内容なのだろうか？ しかし、組合員・社員の本当の声を聞くには、自分と会社の利益を代弁しているだけのユニオン幹部では無理というものです。

そのため会社としても社員の意見を無視できなかったということです。しかし、すんなり東海労の要求に沿う形ではできないため「表彰」という形を会社は作り出してきました。ただし「今後の抱負」などの作文をおまけに付け加えて社員管理をしっかり入れているのは驚きます。支給するから作文・・・「命令と服従」ですか？

5月18日現在、東京第二車両所においては、テーマを選び100～400文字のレポートを書くように掲示は出ているが記念品を支給するとはなっていないらしい！？ 組織改正の準備体制を行なったのは、第一・第二車両所の全員であるはずなのに記念品はどうしたの・・・？

いずれにしても声を出さないと何も変わらないということ、声を出し続けることが大事なのです。

職場に問題点はまだまだ山盛りにあります。これからも声を出し続けて明るく働きやすい職場を作っていきましょう！！